

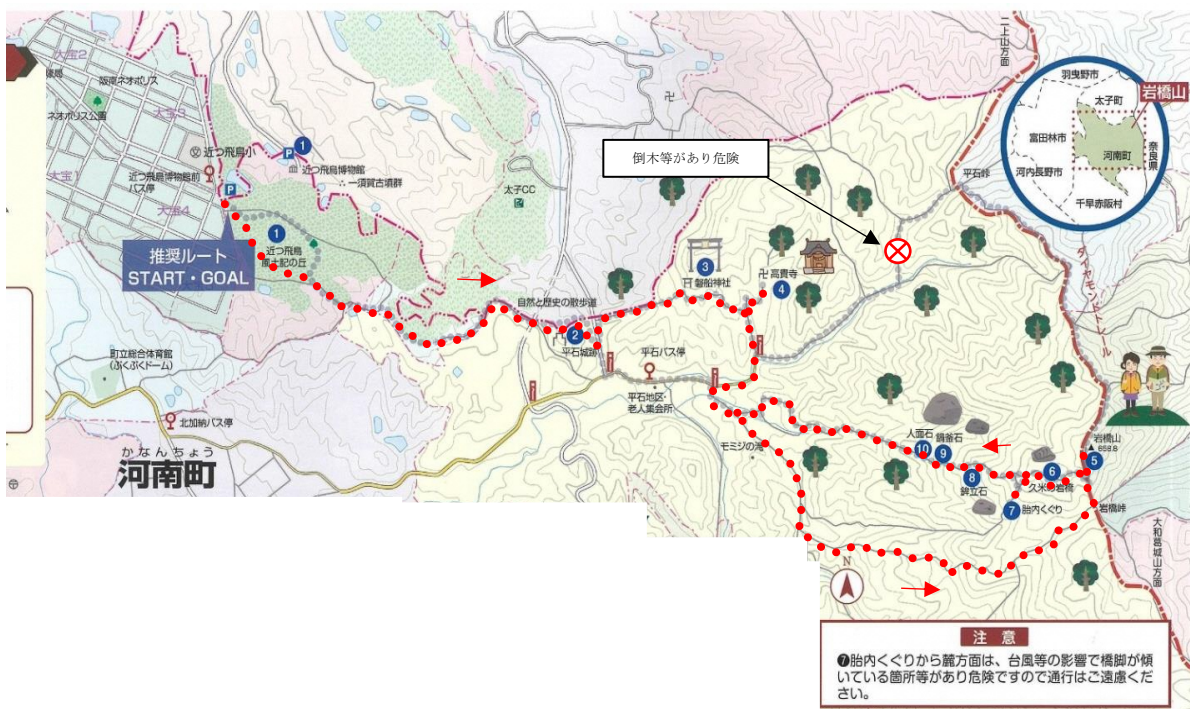
コース 近つ飛鳥風土記の丘 ～ 高貴寺 ～ 岩橋山(往復)

平成30年10月28日(日)

天候：晴れ

所要時間：往復 6時間15分

※このコースは、あくまでも一例ですので、ご自身の体力や登山道の状況に合わせて可能なコースを選んでください。



9:30 出発

この日は、秋晴れの晴天です。
奥に見えるのは、風土記の丘の管理棟です。
風土記の丘駐車場は、17:00で閉門されますので
注意してください。



風土記の丘内の遊歩道は写真のとおりきれいに整備されています。
沿道の並木は桜の木で、春は桜がきれいそうです。

園内には、102基の古墳があるそうです。



展望台がありました。
写真ではわかりづらいですが、大阪平野が一望できます。



ここからが、自然と歴史の散歩道への入口です。
案内板も設置されています。



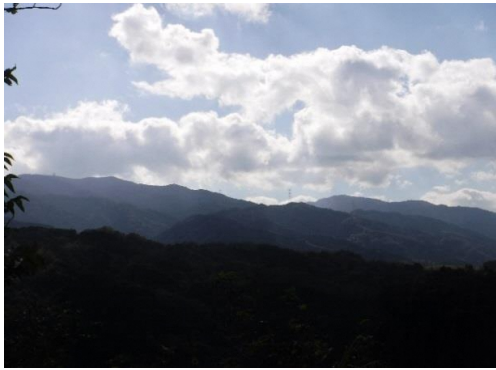
遊歩道はこんな感じです。
その名のとおり、散歩道として歩いている方も
おられました。



歩を進めるとこんな感じで目前に岩橋山が
見えてきます。



目前に見えるのが、さくら坂の住宅団地です。
このアングルで見ることはめったにないと思います。



遠くに葛城山、金剛山も見えます。



ベンチがあったので、一息つきます。
すぐ隣は太子ゴルフC.Cです



平石城跡への誘導標です。



10:25
平石城跡に到着しました。



さらに歩いていくと一旦町道に出ますが、
すぐまた山の中へ向かう案内板が設置されています。
ここを登って磐船神社へ向かいます。



ちょっと、上り坂が続きます。
息が切れてきました。



10:45

登り切ると鳥居が見えてきました。
磐船神社に到着です。





参道を奥へと歩いていくと何やら大きな石があります。
これが、いわゆる磐船らしいです。



磐船神社を後にし、高貴寺に向かって進んで
いきます。
平坦で歩きやすいです。



11:00
高貴寺に到着しました。





11:15
高貴寺をあとにし、岩橋山へ登ります。
岩橋山への分岐点です。
手前が府道で、観光PRサインが設置されています。



岩橋峠へ2.2km



左へ行くと人面石や鍋釜石などの名石を通して山頂へ行けますが、登りが急なので、比較的緩やかな岩橋峠方面から登ることになります。





まだまっすぐです。



左 岩橋山の案内がありますが、この道は、台風の影響で、通れない箇所があるので、登らないでください。右側の道を登ります。



岩橋峠への分岐点です。29番の案内看板があります。岩橋峠まで、1.5kmです。



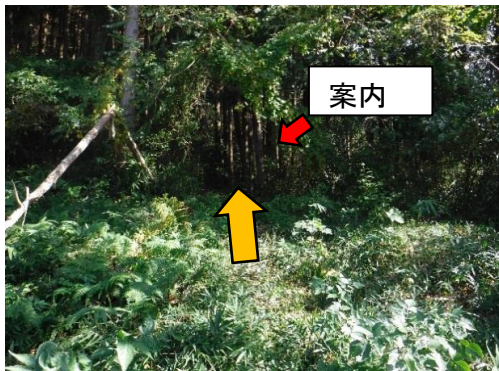
ここからはいよいよ山道です。登りが続きます。



少し登ると鉄塔敷にできました。



2つ目の鉄塔敷にできました。



ササやススキで分かりにくいですが、
山頂方面へは32番の案内板を目印にしてください。





この辺は楽々と歩けます。



12:20
岩橋峠へ到着しました。
ダイヤモンドトレールが縦走しています。



山頂方面を見上げるととんでもない階段が続いています。このコースで一番の難所です。かなりきついです、がんばって登ります。



階段の途中に久米の岩橋方面への案内看板がありますが、一旦通り過ぎて頂上へ向かいます。頂上はすぐそこです。



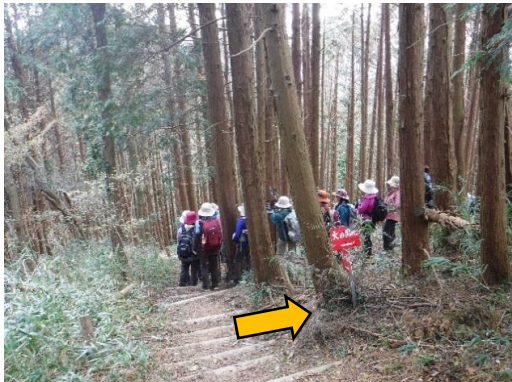
12:40

山頂へ到着しました。
麓とはやはり気温差があって寒いくらいでした。
残念ながら、麓の景色は望めません。



ダイヤモンドトレールの石版が埋まっています。
標高658.8メートル
昼食をとって、下山します。
いよいよ名石めぐりです。

13:00出発



さっき通り過ぎた名石めぐりコースの看板のところ
まで引き返します。団体さんが、久米の岩橋とかを
見て来られたのか戻ってこられました。
ダイトレを縦走されているようでした。





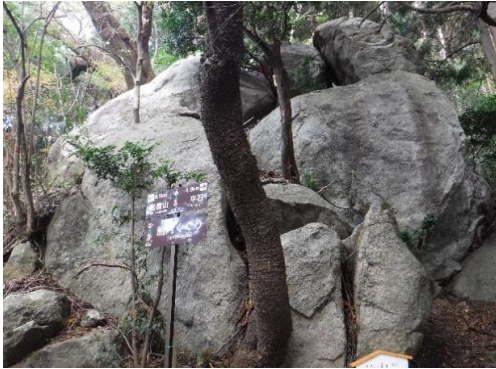
頂上から程なく、久米の岩橋に到着しました。
石がまるで橋のような形に飛び出ています。
久米の岩橋と言われる所でしょうか。
本当に不思議な形をしています。



さらに進んで胎内くぐり方面へ向かいます。



胎内くぐりへは急な下り坂です。
折り返しがかなりきつそうです。



胎内くぐりに到着しました。
結構大きな岩です。



この隙間をくぐるようです。



鉾立石や鍋釜石方面へ行くには、この階段を
引き返さないとなりません。
かなりキツイですが、ダイトレの岩橋山山頂への
階段程ではありません。



案内に従って鉾立石へ向かいます。

ここからは下り道が続きます。滑らないように
ご注意を。



またまた、鉄塔が出てきました。
ここからは下の景色が望めます。
双眼鏡持参で登山してはどうでしょうか。



鉾立石へは、左折れです。



鉾立石に到着です。



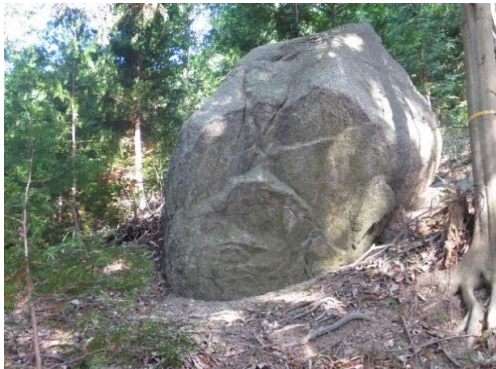
ここからも微かに景色が望めます。



さらに下っていくと、鍋釜石が出てきました。



下から見ると結構大きいです。
鍋と釜に似てる・・・かな



次は人面石です。
この角度からよくみると、確かに人の顔に見えます。



後はひたすら下っていくのみです。



途中、沢があります。
階段も設置されていますが、足元に十分
注意して渡ってください。
沢を渡ったら左折れです。



だいぶ麓まできました。
砂防ダム沿いを下っていきます。



綺麗な棚田の風景が現れ、ほっとします。



平石の集落も見えてきてきました。



登るときに素通りした分岐点に出ました。



ここから先は、平石の集落に入ります。



15:00

府道まで戻ってきました。
帰りは高貴寺、磐船神社をスルーして
平岩城跡方面へ向かいます。



平石集会所を過ぎて下っていくと、観光PRサインが出てきますので、右折します。



左折れたところから自然と歴史の散歩道です。風土記の丘を目指して帰路を進みます。



15:45

風土記の丘へ到着しました。結構な距離でした。